



2017年11月13日

報道関係者各位

慶應義塾大学

特別展「近代日本と慶應スポーツ」を開催（11/28-12/13） —近代日本におけるスポーツの意味を問う—

本年（2017年）、創立125年を迎えた慶應義塾体育会では、11月28日（火）～12月13日（水）に三田キャンパスにて、特別展「近代日本と慶應スポーツ—体育の目的を忘るゝ勿れ—」を開催します。福澤諭吉が西洋の体育思想を慶應義塾に取り入れたことに始まる日本の「体育」そして豊かな発展を遂げたスポーツが、近代日本で果たした役割と可能性について歴史資料をたどりながら考える試みです。ともすると精神主義や勝利至上主義に陥りがちな学生スポーツの本来の意義やこれからの可能性を見つめ直す機会にしたいと考えます。福澤諭吉の直筆資料や、各種競技の早慶戦、オリンピック、スポーツを通じた国際交流に関わる歴史的資料など、およそ150点を、実物資料を中心に展示予定です。

また、関連イベントとして座談会やギャラリートークも開催します。イベント欄等への掲載とご取材をよろしくお願いいたします。

1. 展覧会概要

日時：11月28日（火）～12月13日（水） 10:00～18:00 ※土日も開館。最終日は17:00閉館

テーマ：「近代日本と慶應スポーツ—体育の目的を忘るゝ勿れ—」

会場：慶應義塾大学三田キャンパス 東館8階ホール特設会場

入場料：無料。どなたでもご覧いただけます。

詳細：<http://www.uaa.keio.ac.jp/anniversary/exhibition.html>

※11月27日（月）16:00より上記会場で内覧会（一般非公開）を行います。ぜひご取材ください。

2. 主な出品資料

- ・早稲田野球部の挑戦状と慶應野球部の返事（1903年・慶應義塾・野球殿堂博物館蔵）
→早慶戦開始のきっかけとなった挑戦状と受諾の返事**双方の実物がそろうのはきわめて稀**です
- ・**日本最古のラグビーユニフォーム**（1904年頃・黒黄会蔵）→日本ラグビーは慶應義塾発祥です
- ・ベルリン五輪大江季雄・西田修平両選手の「友情のメダル」（1936年・早稲田大学大学史資料センター蔵）
- ・戦没したオリンピックのユニフォーム・硫黄島からの手紙（個人蔵）ほか**新発掘資料も多数展示**

3. 関連イベント概要

■座談会「メルボルン五輪慶應クルー秘話」

日時：12月5日（火） 15:00～16:00

会場：三田キャンパス 三田演説館

■トークイベント「鑑賞の手引き—小学生から大人まで—」

日時：12月2日（土）・3日（日）・9日（土）・10日（日） 各日14:00～15:00

会場：2・9日は三田キャンパス第1校舎111教室、3・10日は同南校舎411教室

■ギャラリートーク（展示企画者による資料解説）

日時：11月30日（木）・12月6日（水）、8日（金）～10日（日） 各日15:00～16:00

会場：東館8階ホール特設会場（展示会会場）

※ご取材の際には、事前に下記問い合わせ先までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、各社社会部、運動部、文化部等に送信しております。

【本発表資料のお問い合わせ先】慶應義塾広報室（山崎） TEL：03-5427-1541 FAX：03-5441-7640
Email：m-koho@adst.keio.ac.jp <http://www.keio.ac.jp/>